

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

2018 対象者	2018 年 10 月 31 日までに胃がんに対する化学療法としてニボルマブ療法を受けられた方。			
②研究課題名	切除不能・進行再発胃癌に対するニボルマブ単剤療法における急速増悪に関する後方視検討			
③実施予定期間	当院倫理審査委員会承認日 ~ 2021 年 12 月			
④実施機関	大腸癌研究会			
⑤研究代表者	氏名	朴 成和	所属	国立がん研究センター中央病院
⑥当院の研究代表者	氏名	町田 望	所属	消化器内科
⑦使用する検体・データ	電子カルテ内に保存されている治療経過のデータ。			
⑧目的	胃がんに対する化学療法としてのニボルマブ療法において急速に病変が悪化した症例の特徴について評価することが目的です。			
⑨方法	参加施設の担当者が対象者の治療時の年齢、性別、病気の状態および治療による効果と副作用、後治療に関する情報を過去にさかのぼって調査（後方視的研究といいます）します。電子ファイルにその情報を入力後、パスワードでロックされた暗号化ファイルとして事務局に送り解析します。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2019 年 7 月 10 日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、大腸癌研究会に属します。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線 3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長